

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
	18	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		基本「在庫」はない事業モデルのため、廃棄物はほぼない。その他事務作業に伴う「紙媒体」の使用抑制を行い、ペーパーレス化を行っている。また、レジ袋の使用抑制のためマイバックを持ち歩くように努めている。																		12.5		14.1				
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる	●		【予定】2050年CO2排出量実質ゼロを目指し、削減計画の策定に取り組む。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13									17.2		
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる	●		クリーンエネルギーにも着目し、外部企業の情報を収集している。 【予定】その分野への投資、他社との事業連携案を策定中。						6.4 6.6																		
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している	●		eco検定(環境社会検定試験)を取得している。			3.9			6	7						12	13.3	14	15								
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取組みに関する情報を収集し、開示している	●		【予定】決算書も開示していく中で、水光熱費の年次比較表を策定中。														12.6										
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる	●		クリーンエネルギーにも着目し、外部企業の情報を収集している。その分野への投資、他社との事業連携案を策定中。							7.2							13										
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	●		特段、在庫はない。														12.2	13	14	15							
	25	【食品ロス削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる	●		【予定】フードバンク活動を行う団体や各種団体等へ、物品を定期的に寄贈するように努める。	1	2				6.4								12.3 12.5		14	15						17	
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		コンプライアンスや、暴力団排除の宣言を掲げ周知している。																					16 16.5			
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		公正な取引に努めている。																						16		
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		屋号である「シロモチグループ・ジャパン」の商標登録を申請済である。											8.2 8.3	9												
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		HP上で個人情報の保護に対する基本方針を策定し、かつ公表している。																						16		
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	●		確認している。																							16	
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	●		倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄）についての認識を共有している。					5					8		10		12	13	14	15	16	17					
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		サービス使用時に起こり得るリスクを随時洗い出しを行っており、そのリスクに対する対策を講じている。主には、セキュリティ面でのリスクが考えられるため、随時セキュリティ面の見直しを行っている。			3.9											12.4										
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		仕組みとなるマニュアルを策定している。【予定】クレームが出た際のクレーム事例をまとめることで、その原因を分析しサービス改定に取り組む。									9															
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		【予定】グリーン製品の購入、高知県リサイクル製品等認定制度の認定に取り組む。						6								12	13	14	15							
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している	●		【予定】今後自社ビルを建築する際は、社屋の木質化に取り組む。その他、まずは名刺をはじめ、できるところからの県産材の活用に取り組む。						6.1 6.6	7						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15							

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる			主に少子高齢社会に伴う人口減や労働生産性の低下という課題に対して、営業や事務代行(業務委託)による、課題改善の事業を展開している。有料職業紹介事業の参入計画を立案中。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している			上記36を行うことで、地域創生に寄与するよう努めている。				4					9		11	12		14	15		17	
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる			社会貢献として、セミナーや勉強会を一部無料開催している。				4							11			14	15		17	
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外販に努めている			会合で活用する飲食店では、高知県産の食材を活用している飲食店を多数活用している。現状、在庫はないビジネスモデルだが、社屋の機材や備品等は、県産材料を活用するよう努める。								8	9		11	12						
	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している			法令順守(コンプライアンス)の考えは浸透している。代表個人としては、社会保険労務士の資格取得に取り組んでいる。																	16	
組織体制	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している			経営理念を策定し、HPで公開している。経営目標としては、上場を目標として共有し、それに向けて細分化しながら取り組んでいる。								8	9								17	
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している			【予定】社会や環境に及ぼす影響に対応する担当や、専門部署等の体制計画を策定中。																16		
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者(ステークホルダー) ※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)			サービス利用後のアンケート回収を行い、感想を把握し、意見収集を行っている。利害関係者(ステークホルダー)の存在は常に意識しており、利害関係を意識した渉外に取り組んでいる。【予定】その中で、利害関係だけではなく、無償のボランティアも意識して、困ったときは助け合う共助の関係構築ができるようにしたい。																16	17	
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている			内部通報制度が整備されている。代表個人としては、社会保険労務士の資格取得に取り組んでいる。																	16	
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している			【予定】リスク分析ができるリスクマップを策定中。																	16	
	46	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる			CSRを策定し、SNSやブログ、HPで公開している。																	16	
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型コロナウイルスなどに備え、事業継続計画(BCP)を策定するとともに、その有効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント(BCM)にも取り組んでいる			他事業所へのBCP策定支援のコンサルティングを行っている。その他感染症予防策についてHPで公開している。										9		11		13	13.1		16	
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			事業承継ができるM&Aプラットフォームに、複数登録し、情報収集を行っている。									8	9								17
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている			他事業所へのBCP策定支援のコンサルティングを行っている。その他感染症予防策についてHPで公開している。				4							11.5		13.1			16		
	50	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている			AED(自動体外式除細動器)の使い方について、勉強会を実施している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17	
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている			定期的に勉強会を実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している			代表がキャリアコンサルティング資格を保有しており、キャリアコンサルティングを行うことができる。また、学校への出前授業ができるよう、授業料は策定している。その他、有料職業紹介事業への参入計画を立案中で、その事業領域における就職支援を行う。				4.4					8.5	8.6							17	
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している			中山間地域でのワーケーション情報について、情報を随時収集している。								8	9		11							